

さいたま市立上小小学校 5月号

平成30年5月1日



# 上小小だより

教育目標  
◎ 心豊かな子  
◎ 進んで学ぶ子  
◎ 健康な子

〒330-0855 さいたま市大宮区上小町 1337-1

HP <http://kamiko-e.saitama-city.ed.jp/> TEL : 048-644-6251

## 凡事徹底

校長 米原 大司

早いもので、新年度が始まってから1か月が経ちました。朝から学校にいる日は、毎日校門に立っておりますが、子どもたちのあいさつが日を迫うごとにはっきりとした声になり、あいさつの際に目と目が合うことが多くなりました。そんなちょっとした瞬間に、子どもたちの成長が感じられ、子どもたちから元気をもらう毎日です。

また、懇談会のTV放送の際にも申し上げましたが、6年生が、最高学年としての自覚をもって行動してくれているお蔭で、学校全体がとても明るく元気です。これからも、6年生の活躍を大いに期待しているところです。

さて、先週の講話朝会で、子どもたちに「凡事徹底」についての話をしました。もちろん、1年生から6年生まで発達段階も違いますから、子どもたちには「当たり前のことを、当たり前にする」ということで、ロン・クラーク著の「みんなのためのルールブック」という本の内容をもとにお話をいたしました。ロン・クラーク氏は、アメリカの小学校教師で、2000年にディズニー社が選ぶ「全米最優秀教師賞」を28歳で受賞した人です。彼は、ニューヨークのハーレム底辺校の学級を1年で立て直しました。その際に用いた子どもたちへのルールは、「当たり前のことを、当たり前にする」ということでした。私たちは、日頃から「一芸に秀でる」ということに目を向けがちですが、「当たり前のことを、当たり前にする」こと、すなわち「凡事徹底」することにより、子どもたちが、学校生活だけでなく、その延長線の社会人になった時に、充実した人生が送れるようになると思います。

子どもたちには、講話の終わりに、「学校や家庭で、自分が当たり前にしたいことを考えられるとよいですね。」と投げかけました。また、「当たり前のことを当たり前にする」ことを「凡事徹底」と言うこと、「機会があったら家庭でも話し合ってみましょう。」と伝えましたので、御家庭での話題にしていたければ幸いです。



普段の清掃の様子です。まさに「凡事徹底」ですね。